



令和4年11月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年11月分について、輸出額は「自動車」、「科学光学機器」、「プラスチック」などが減少したことから、対前年同月比 8.3%の減少となった。また、輸入額は「石炭」、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから、同 18.3%の増加となった。

その結果、差引額は1,096億円（同 50.7%の増加）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	815億円	▲8.3%	1,910億円	+18.3%	▲1,096億円	+50.7%
	20ヵ月ぶりの減少		20ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	映像機器	31億円	全増	輸 入	増加品目	(1)	石炭	205億円	+111.8%		
		(2)	電気回路等の機器	82億円	+31.1%			(2)	原油及び粗油	986億円	+10.5%		
		(3)	建設用・鉱山用機械	21億円	+37.6%			(3)	液化天然ガス	261億円	+43.2%		
	減少品目	(1)	自動車	49億円	▲61.2%		減少品目	(1)	液化石油ガス	61億円	▲39.4%		
		(2)	科学光学機器	7億円	▲82.7%			(2)	石油製品	74億円	▲25.4%		
		(3)	プラスチック	50億円	▲35.7%			(3)	家庭用電気機器	5億円	▲36.3%		
	地域別 動 向	西欧、アジアが減少、北米は増加					地域別 動 向	中東、大洋州が増加、北米は減少					

（参考）ドルレートは、146.44円（前年同月比 28.5%、32.49円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。